

第 27 回 放送番組審議会

議事録

令和 8 年 8 月 10 日

株式会社コミュニティシェア FM

1. 開催年月 令和8年8月10日 月曜日 午後14時より
2. 開催場所 株式会社リゾン 会議室
3. 委員の出席 出席委員数 5名（委員総数 6名）
放送事業者側出席者：3名

4. 議題

- ① 局長挨拶
- ② 番組審議

5. 議事の概要

放送番組「池田大介プレゼンツ LIFE with CLASSIC」（収録番組） 2026/7/10 放送分 について

6. 議事内容

① 局長挨拶

・先日行われた朝霞市民祭り”彩夏祭”では775 ライブリーFM ブースを出店し、スポンサーや地域の方と良い交流を持てた。現在775 スタジオでは、夏休み特別企画”子どもパーソナリティ体験”も行っており、来月からは朝霞市内の小中学校によるコーナー番組も開始する。今後も地域の方たちとも交流を深め、地域に必要とされる番組を目指していく。

・今回の審議対象となる番組の始まった経緯と今後の放送の予定を説明した。

② 番組審議

以下の番組について、放送視聴された感想や意見、課題点を挙げていただき、委員同士での意見交換や必要に応じて、事業者からの説明・回答をおこなった。

委員）番組タイトルにも入っている池田大介さんのことが気になり、番組を聴く前に調べてみた。非常に著名な方であることに驚くとともに、番組の内容もとても分かりやすく、クラシック音楽にあまり馴染みのない私でも楽しく聴くことができた。今回のゲストであった理学療法士のお話から、理学療法と音楽には深い関わりがあることを知り、クラシック音楽をより身近に感じることもできた。

委員）番組を聴いて最初に思ったのは、「あ、私この番組好き！」ということでした。それほど案内人の八重樫さんの話し方が穏やかで心地よく、クラシック音楽について深く学ばれていることが伝わってきた。音楽に詳しくない人同士の会話だからこそ、クラシックをより身近に感じることもできたように思う。何か作業をしながら気軽に聴くのに良く、反対に番組に集中してじっくり聴くのも良いと感じた。また、池田さんのクラシックに対する思いや番組への思いもしっかりと伝わってきた。今回この番組を聴いたことをきっかけに、今後も時間を合わせて継続的に聴いてみたいと思った。

委員）これまでクラシック音楽はあまり馴染みがなく、自分には少し縁遠い世界だと感じていたが、番組の中では普段からどこかで耳にしたことのある親しみやすい楽曲も多く流れ、自然と楽しみながら聴くことができた。音楽そのものは心地よく聞き流せる一方で、トーク部分はとても興味深く、気付けば話に引き込まれていた。また、ゲストとのやり取りも絶妙で、堅苦しさを感ずることなくリラックスし

て聴けたのが印象的だった。クラシック音楽の魅力を分かりやすく伝えながらも、会話には親しみや温かさがあがり、聴いているこちらにも自然とその世界に入り込むことができた。クラシックに詳しくない人でも楽しめる工夫がされている番組だと感じた。今回の放送を通じて、これまであまり興味のなかったクラシック音楽を身近に感じることもできたので、これからも多くの人に愛される番組として、長く続いてほしいと思う。

委員) 案内人の八重樫さんが、一つひとつの話題に真摯に向き合いながら番組を進行していることが伝わってくる放送だった。クラシック音楽をより身近に感じてもらいたいという思いも感じられ、安心して聴くことができた。また、出演者同士のかけあいも非常に良く、自然な会話の中からさまざまな話題が広がっていくのが印象的だった。特に小林さんと池田さんの関わりについては興味深く、ぜひもっと詳しくお話を聴いてみたいと感じた。さらに、選曲のセンスも素晴らしく、番組の雰囲気によく合っていたと思う。音楽とトークのバランスが良く、最後まで心地よく楽しむことができた。前回聴いた子どもたちが出演する番組とはまた違ったトーンだったが、こちらにも別の魅力があり、とても好印象だった。それぞれの番組に個性がありながらも、聴く人を楽しませようとする思いが伝わってきた。今後もさまざまなゲストとのお話を楽しみにしている。

委員) クラシック音楽の初心者にも寄り添った分かりやすい解説が印象的で、一緒に学びながら聴いているような気持ちになり、とても楽しい時間だった。大人になってから改めてクラシックに触れる機会はあまりなかったが、まるで音楽の授業を受けているような感覚があり、どこか懐かしさとワクワク感を感じながら聴くことができた。番組の中では池田さんのお話もところどころで紹介されていたが、不自然さはなく、番組全体の流れの中にうまく溶け込んでいたのが良かった。また、家事をしながらも聴いてみたが、音楽とトークのバランスが良く、作業の手を止めることなく心地よく楽しめた。さらに、クラシック音楽だけでなく、障がいのある方々に関する話題や情報にも触れられており、新たな学びや気づきを得ることができた。音楽を楽しむだけでなく、さまざまな視点から知識を深められる点もこの番組の大きな魅力だと感じる。とても完成度の高い番組で、ぜひ今後も聴き続けたいと思った。

事業者) 皆さま好評の意見をありがとうございました。現在 775 は「知ってもらおう」から「聴いてもらおう」にシフトしている。今後も聴きたいと思えるような質の良い番組を多く放送していきたい。

7. 審議機関の答申または改善に対してとった措置
担当者に報告し、今後の FM の運営の参考にした。

8. 2026 年 8 月 18 日火曜日に社内にて報告し、ホームページにて議事録を公開した。
<https://775fm.co.jp/>

社名	：	株式会社 コミュニティシェア FM
----	---	-------------------